

修了者は、  
「福祉施設士」資格を  
得られます。

# 福祉施設長 専門講座

2040年問題に向き合い  
令和の時代に必要とされる施設となるために

「経営管理」「サービス管理」「地域共生社会の実現」をはじめ  
社会福祉施設長に必要な実践力を総合的に学びます。

受講申込期限:令和8年3月13日(金)

## 自施設の分析と課題への対策立案 体制の強化

オンデマンド学習で繰り返し学べる

## 地域全体をとらえた 事業展開

## サービスの質の 捉えなおしと改善

## 1

### 目的

- 施設長として今日的に求められる役割・能力への気づきとともに、「経営管理」「サービス管理」「地域福祉」をはじめとした社会福祉施設長に必要な実践力を総合的に学びます。
- 自施設の現状分析から抽出した課題を自ら解決する方策を学び、施設長として具体的な取り組みのプラン（経営計画）を立案します。

## 2

### 受講期間

**令和8年4月1日～令和9年3月31日**

(学習開始は7月1日です)

## 3

### 受講料

**249,700円** (消費税等込)

※スクーリング（集合研修）に係る交通費・宿泊費等は含まれません。

## 4

### 受講資格

社会福祉施設長または理事長・理事、あるいは施設長相当の業務を担当している者（※）であって、社会福祉事業経験が1年以上あり、さらに下記①～③のいずれかに該当する方

- ①中央福祉学院が実施する「社会福祉施設長資格認定講習課程」を修了した方
- ②社会福祉士、社会福祉主事任用資格（3科目主事を除く）、精神保健福祉士、保育士、介護福祉士、介護支援専門員資格、医師、理学療法士、作業療法士、看護師のいずれかを有する方
- ③上記①②以外の方であって、2年以上施設長相当の職にある方

※役職名に関わらず受講希望者が施設長相当の業務を担当している場合に受講することができます。

## 5

### 申込締切 受講定員

**申込締切：令和8年3月13日（金）**

受講定員：200名

※定員に達した際には、期日前に締切ることがあります。

## 6

### 申込方法 受講者の決定

中央福祉学院ホームページからお申込みください。

<https://www.gakuin.gr.jp/>

※令和8年4月下旬に、受講の可否についてご連絡します。

令和8年3月13日〆切

**Webサイト  
より申込**



4月  
書類  
選考

4月下旬

**選考結果の  
通知**

受講料納入等の  
書類をお送りします。

期日までに

**受講料の  
納入**



7月1日までに

**教材到着**



## 7

### 学習内容

学習は、講義動画視聴と事前課題の提出、2回のスクーリング（集合研修）およびレポート・ワークシートの提出・評価によって行います。※内容の詳細等、一部変更となる場合がございます。

**講義動画視聴（オンデマンド）**

オンラインで各科目の講義動画を視聴し、学習します。

## レポート・ワークシート

レポートとワークシートの提出により、担当講師による指導および評価を受けます。

科 目	内 容
「社会福祉施設・事業所の経営管理」	ワークシートの提出
「地域共生社会の実現における社会福祉施設・事業所の役割と実践」	6,000字～8,000字のレポート
「社会福祉施設・事業所のサービス管理」	8,000字～10,000字のレポート

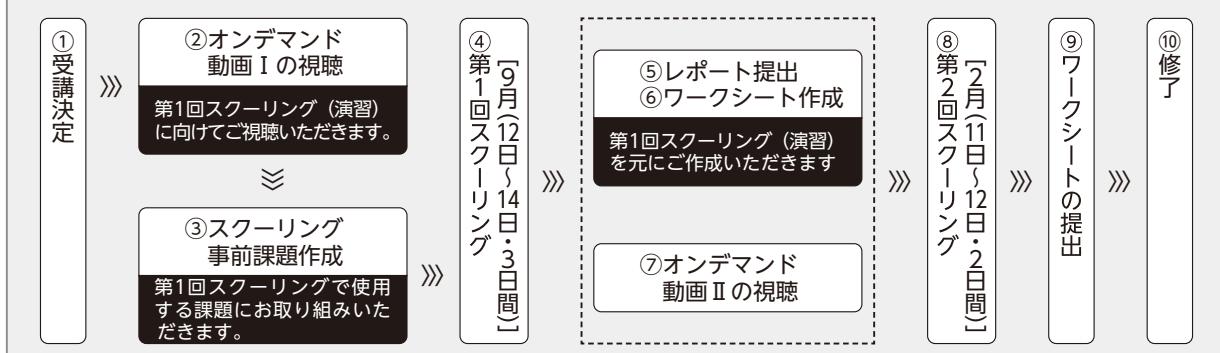
## スクーリング（集合研修）

9月（3日間）と2月（2日間）に開催予定です。すべての日程に、ご出席いただきます。

会場であるロフォス湘南（神奈川県葉山町）は、研修会場と宿泊施設が一体となった研修に集中できる環境を整えています。

### — 受講の流れ —

本講座は、**オンデマンド動画（講義）** と **スクーリング（演習）** の 2部構成 です。



全体の科目構成

### 講義 「これからの社会福祉法人の役割と経営のあり方」

#### 講義と演習 「社会福祉施設の経営管理」

組織の理念・ビジョンの共有、戦略・方針・中期計画策定、リーダーシップ・組織改革  
【ワークシート】自組織の経営の現状分析・課題抽出・改革・改善計画の立案

講義と演習 「地域共生社会の実現における社会福祉施設の役割と実践」 【レポート】自施設・地域の現状把握、地域生活課題への対応、地域共生社会づくりの実現に向けた自施設の取り組みの検討	講義 「社会福祉施設におけるサービスの質と権利擁護」 講義と演習「社会福祉施設のサービス管理」 【レポート】サービス管理の現状・課題の把握・解決・改善のための取り組みの立案	講義 「社会福祉施設におけるリスクマネジメント」 ・基本の考え方、リスクの把握・分析・対策 ・リスクマネジメントのプロセス ・裁判例など法的視点をふまえた学び	講義 「社会福祉施設の人事管理」 ・福祉施設における人材確保・定着・育成等の人的資源管理 ・個人・チーム等の活性化、職場風土、働きやすい職場づくり	講義 「社会福祉施設の財務管理」 ・福祉施設における財務分析（経営上の問題発見等） ・予算統制・内部統制の方法等
--	---	---	--	---

2回のスクーリング（集合研修）を修了し、レポート・ワークシートの全科目に合格した方に対して、本講座の「修了証書」を交付します。修了年月日は、令和9年3月末日です。

また、全国社会福祉協議会会长より「**福祉施設士**」の資格証書を交付します。



#### 受講の取り消し

受講が決定した方で、やむを得ない理由により受講を取り消す場合には、本学院長宛に届出をしていただきます。一度納入された受講料については、学習期間開始日（令和8年7月1日）以降の返金は原則としていたしかねますので、あらかじめご了承ください。

### 日本福祉施設士会とは

日本福祉施設士会は、本専門講座の修了者に授与される「**福祉施設士**」の資格を有する者を会員とし、施設種別を横断した組織として、生涯研修を通して福祉施設士が施設長として高い専門性を備え、社会福祉の発展に寄与することを目的に活動しています。同会は、社会福祉施設運営管理の専門職団体として1979(昭和54)年に組織され、1992(平成4)年に全国社会福祉協議会の「専門職組織」に位置づけられました。在籍会員数は約800名(2025[令和7]年4月現在)にのぼります。

#### （主な事業）

- 「全国福祉施設士セミナー」、「施設長実学講座」等の実践的な研修会の開催
- 会報「**福祉施設士**」の発行による施設経営に資する情報の提供、会員施設における実践の紹介
- 調査・研究事業を通じた施設経営およびサービス提供状況の改善・向上を目指した各種ツール開発、ツールの1つとしての「**福祉QCJ**」活動の普及
- ※本講座受講者の方には、受講期間中に会報「**福祉施設士**」とあわせて各種研修会の案内をいたします。

# 『福祉施設長専門講座』受講のすすめ



## 『福祉施設長専門講座』で多くの皆さまとより良い世界を創造していきましょう！

社会福祉法人全国社会福祉協議会 福祉施設長専門講座運営委員会 委員長 古谷田 紀夫

福祉施設を取り巻く今日的な課題の一つに、職員確保とその育成があり、人材難を補うために高齢者雇用や外国籍職員の採用などに取り組んでおり、同時に日々研修に努め、質の向上を目指しています。

また、地域ニーズや利用者ニーズの変化と、需要の変化が各地域に起きているとも言えます。地域によっては供給と需要の不均衡が生じており、経営を圧迫している様子をうかがい知ることができます。

福祉業界におけるこのような環境変化に起因する課題を解決するため、福祉施設長専門講座において「経営管理」「サービス管理」「人事管理（労務管理）」「地域における公益的取組」等を学び、課題解決の一助としていただきたいと思います。

今期講座は第50期となり、半世紀を超える歳月を経て参りました。その間、福祉施設のマネジメントにおける課題解決への道しるべとし、第1期以降、6,000名を超える修了者を輩出し、「福祉施設士」資格を有して日々取り組んでいる同窓の仲間が全国にあります。

また、現在、800名程の福祉施設士の皆さん、講座修了後も更なる研鑽を積んでいく思いを基に創設された「日本福祉施設士会」において活躍しております。

本講座を受講いただき、現代的ニーズを考察し、より良い世界の創造に向けて仲間とともに歩んでいきましょう。



## 「地域社会のための未来志向の法人経営を」

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 社会福祉施設協議会連絡会 委員長 磯 彰格

少子高齢化と人口減少が進むなか、地域社会はこれまで以上に多様で複雑な課題に直面しています。

私たち社会福祉法人・福祉施設には、生活困窮や孤独・孤立などの問題に寄り添いながら、地域の誰もが安心して暮らせる「共生のまちづくり」を進めていく使命があります。

一方で、福祉人材の確保や処遇改善をめぐっては、長引く物価高や他産業との賃金格差が大きな課題となっています。こうした厳しい環境の中で、法人が地域とともに歩み続けるためには、福祉サービスの質の向上を追求するとともに、ソーシャルワークの力を発揮し、連携と協働をさらに深めていくことが欠かせません。

また、デジタル技術の活用や事業の多角化を通じて、持続可能で自立した経営を目指すことも重要です。

その実現の鍵を握るのが、福祉施設の現場をリードする「施設長」の存在です。

本講座では、施設長に求められる最新の知識とマネジメント力を、実践的なカリキュラムで学ぶことができます。学びを通して得た気づきや仲間とのつながりを、「日本福祉施設士会」での継続的な学習へとつなげ、“福祉施設士”として専門性とリーダーシップを磨いていただきたいと願っています。

私たちは、福祉の未来をともに創る「挑戦する人」を求めています。

この講座が、皆さまの新たな一步となり、地域と福祉の未来を切り拓く力となることを期待しています。

## 企画・運営

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 福祉施設長専門講座運営委員会

- 全国社会就労センター協議会
- 全国身体障害者施設協議会
- 全国保育協議会
- 全国保育士会
- 全国児童養護施設協議会
- 全国乳児福祉協議会
- 全国母子生活支援施設協議会
- 全国社会福祉法人経営者協議会
- 全国救護施設協議会
- 障害関係団体連絡協議会
- 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会
- 全国厚生事業団体連絡協議会
- 高齢者保健福祉団体連絡協議会
- 社会福祉施設協議会連絡会
- 日本福祉施設士会

### お問い合わせ

## 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 中央福祉学院 福祉施設長専門講座係

〒240-0197 神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-44

TEL.046(858)1355 FAX.046(858)1356

[ホームページ]

[https://www.gakuin.gr.jp/training/course\\_manegement/](https://www.gakuin.gr.jp/training/course_manegement/)

中央福祉学院専門講座

検索



### 個人情報の取扱について

申込者の皆様に関する個人情報は、受講の承認及び不承認の決定、承認通知書及び承認通知書の送付等、受講承認業務関連のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。

加えて、受講を承認し受講者となった皆様に関する個人情報は、研修の受講者台帳および集合研修で配付する参加者名簿の作成、研修テキストや各種資料の送付、履歴状況管理、研修修了後の修了証明書の発行等、本会の研修事業および関連のご案内の目的で使用し、他の目的で使用することはありません。

その管理については、全国社会福祉協議会「個人情報の保護に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき適切に行い、無断で第三者に提供することはありません。

※全国社会福祉協議会のプライバシーポリシー等は、ウェブサイトに掲載しています。

(<https://www.shakyo.or.jp/kojin.html>)